

岩宇児童生徒俳句大会入選者紹介

今年度は岩宇地区の子どもたちが集まり、11月6日（土）に文化センターで表彰式が行われました。

結果は下記のとおりでした。

【小学校低学年の部 1～3年生】

○佳作

「夏休み みんなのゆめが 広がるよ」
3年 金本 紡

○佳作

「遠足で つかれたといい 遊びだす」
3年 来嶋 由桜

【小学校高学年の部 4～6年生】

○共和町長賞

「夏がきて ラムネのあわが ふんかした」
4年 杉山 連平

○岩内町教育委員会教育長賞

「ゆかた着る 鏡みながら 帯結び」
6年 久末 杏実

○北海道新聞社賞

「夕やけや 雲にさしこむ 光の矢」
6年 西川 よしの

○岩宇俳句連盟会長賞

「夕やけや 鬼ごっこやめ また明日」
6年 松田 虹花

小川原脩記念美術館絵画コンクール入選作品

【ふるさと賞】



作品名「だちょうとタマゴ」

二年一組
萩中
理仁

人権教室を2年生で行いました！！

岩内町の人権擁護委員、氏川ひとみさん、小林功さんの協力を得て、人権教室を行いました。

人権とは「世の中のきまりの中で自由に考え、人が人として、自由に行動できる権利」のことで、「生まれながらにもっている権利」ということを教わりました。また、「とべないホテル」のDVDを見て感想を交流し、友だちを思う優しい気持ちが必要であること等を学びました。また、携帯電話やスマートフォンの使い方についてもお話いただき、とても有意義な時間を過ごすことができました。



楽しく学習する2年生

保護者の皆様にお願ひです

新型コロナウイルスの感染者が徐々に減り、感染状況が落ちついてきており、北海道の警戒レベルも「1」となりました。しかし、依然として感染が続いている地域も見られます。

本校では引き続き感染予防に努めていく必要があると判断し、マスクの着用やソーシャルディスタンスの確保、健康観察シートの取組を続けて参りますので、ご協力をお願いいたします。

校外生活のきまりを配布しました

町内の小中学校の「校外生活のきまり」を配付しました。帰宅時刻、遊び、携帯・ゲーム、学習や交通安全、スキー場の利用についてなどについて書かれていますので、お子様に守るようご指導いただければ幸いです。

出席ありがとうございました！！

保護者を対象とした参観日を11月24日（水）と26日（金）、2回に分けて実施しました。

懇談会にも多くの方に出席いただき、最近の子どもたちの様子や冬休みについての確認等、充実した話し合いをすることができました。

個人懇談も希望者を対象に行っているところです。こちら子どもたちの成長のために有意義な話し合いができればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。